

逗子市議会議員

さぎさか ゆうじ 活動レポート Vol.36

～無所属で活動中～



■さぎさか ゆうじ(匂坂祐二) プロフィール■

1970年2月14日生まれ A型 50歳 逗子市沼間1-8-2

略歴：沼間小卒業・逗子中卒業・私立横浜商工高等学校卒業（有）匂坂畳店入社

逗子市商工会青年部長・逗子葉山青年会議所理事長・逗子葉山建設組合青年部長

沼間小PTA会長・逗子中PTA会長・市PTA連絡協議会会長・県PTA執行役員

家族構成：妻と長女(大学3年) 次女(中学3年) 長男(中学1年)

議会職歴：基地対策特別委員長、予算・決算特別委員長、議会運営委員長

総務常任委員長、教育民生常任委員長 現在 三期目 所属会派 市政クラブ

令和2年第1回定例会報告

第1回定例会が2月20日～3月17日に行われました。今定例会では、令和元年度の一般会計補正予算及び4事業特別会計補正予算が提出され可決されました。また、令和2年度の一般会計予算及び4事業特別会計予算が提出されすべて可決されました。その他の主な議案は、市道の廃止について(否決)、市道の認定について(否決)、逗子市総合計画の変更について(可決)、逗子市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について(可決)、逗子市職員給与条例の一部改正について(可決)、逗子市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について(可決)、逗子市都市公園条例の一部改正について(可決)、逗子市営住宅条例の一部改正について(可決)、その他、議員提出議案、決議案、陳情の審議がされました。

私は、令和2年度の施政方針及び予算提案に対し、会派を代表して代表質問を行いました。

【財政対策プログラム 今年度末で終了】

財政対策プログラムは、令和4年度末までの計画としていましたが、全ての対象事業について、縮小、廃止、継続等の今後の方針が決定したこと、人件費及び事務事業費等の見直しが図られたこと、目標としていた財政調整基金の額を既に達成していることなどから、集中対策期間が終了する今年度末をもって、プログラムを前倒しで終了する旨の報告がありました。今後も健全な財政運営を継続し、財政的に自走できる自治体を目指していく考えを市長からお聞きしました。

一般会計の財源内訳(案)

(単位：千円)

財源別	令和2年度		令和元年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減	伸率
市税	9,271,211	48.1%	9,279,332	50.8%	△8,121	△0.1%
国県支出金	4,283,020	22.2%	3,655,789	19.9%	627,231	21.7%
地方交付税	1,307,000	6.8%	1,198,000	6.5%	109,000	9.1%
繰入金	386,523	2.0%	357,682	2.0%	28,841	8.1%
市債	1,020,000	5.3%	888,900	4.9%	131,100	14.7%
その他	2,991,246	15.6%	2,900,297	15.9%	90,949	
合計	19,259,000	100.0%	18,280,000	100.0%	979,000	5.4%

災害・防災対策～危険崖地の調査～

令和2年2月5日（水）逗子市池子2丁目地内にて発生した土砂崩れに伴い、逗子市道の主要な道路に接する土砂災害警戒区域（イエローゾーン）及び市立小・中学校用地に接する斜面地を職員が目視により調査が実施されました。

●調査結果

○逗子市道

イエローゾーンの調査箇所数41箇所に対し、要再調査箇所が24箇所でした（市内全体のイエローゾーン箇所数急傾斜地119箇所です）

○市立小・中学校

学校用地に接する斜面地の調査箇所数9箇所に対し、要再調査箇所が6箇所でした。

（逗子小学校及び久木小学校については、接する斜面地がないため調査対象外）

※要再調査箇所につきましては、技術職員により今後確認を行い、対応を検討していきます。

★応急復旧工事につきましては、4月上旬の竣工を目指しています。安全の確認が出来次第、歩行者等の通行規制の解除を予定しています。本格復旧については、国、県にも支援を頂けるように市から働きかけています。

崖崩れにより、お亡くなりになりました方のご冥福を心からお祈りいたしますとともに、ご遺族の皆さまに心からお悔やみ申し上げます。

高齢者の移動手段の確保～実証実験へ～

●バス路線の延長やミニバスの導入等、交通不便地域の方々から高齢者の移動手段の要望を受けてきました。この間、行政と検討を重ねてきましたが、まだ実現には至っていません。

令和2年度は、暮らしに必要な高齢者の移動手段として、既存の公共交通を補完する新たな公共交通の導入について、乗合タクシーでの実証実験を実施します。あらかじめ定めた時刻に、アーデンヒルと東逗子駅間を運行。買い物や病院などに利用することを想定しています。

●高齢者センター行きの福祉バスが、逗子アリーナに高齢者センターへのバス乗降場所の新設をします。各地域から逗子アリーナへの交通手段ができます。

子育てしやすいまちに向けて

問 子育て世代が安心して働ける環境づくりが重要と捉えています。全国的に保育不足が大きな問題になっています。保育園の待機児童対策として、令和2年度の取組は？

市長

保育士不足の解消に向け、緊急対策として、民間保育園5園が職員を確保するための費用補助をする。（新規補助事業300万円）併せて施設整備による待機児童対策として、市内の幼稚園が整備する小規模保育施設の整備費を補助する準備をしており、令和3年4月の解消を図りたい。

皆様の声を聞かせて下さい。
市政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。

御名前

御住所

連絡先